

7

# アエチズム

射精管理編

ささちん  
あおむし  
ひらやん  
平いっすい

Cover illust サブロー



Cover illust  
サブロー

# アエチズム

射精管理編

7

## CONTENTS

ささちん	003
「あいまいペット」	
あおむし	027
「貞操リングチャレンジ」	
ひらやん	047
「図書室の秘密」	
平いっすい	067
「秘密のお手伝い」	



ツツ!!



これ以上は  
限界……っ



やめて  
くださいっ

あいか  
愛華様っ  
まいか  
舞華様っ

# あいまいペット

aimai pet  
comic by ささちん



こんなに  
勃たせておいて  
何言ってるの？

ふふっ♡

グツ



—それに  
回答えは  
許さないわ

あなたは  
私達の……

下僕  
なんだから……♡

…数日前

おお…

ドドド!

でか!

これで  
別荘…

俺 さやま たかし  
佐山 孝志は  
住み込み  
バイトとして

九条家の  
別荘滞在に  
同行してきた

一週間…  
給仕や掃除をして  
二十万円

暇で金欠な  
夏休みを過ごす  
俺には最高の  
短期バイト…

のはず  
だったのだが…!

え?  
今何て…

佐山

あなたは今日から  
私達の下僕よ!

は?

……



この二人は

姉——  
九条愛華

妹——  
九条舞華

九条家の  
麗しくしとやかな  
双子のお嬢様…

私もお姉様も  
窮屈な暮らしに  
飽き飽きして  
ますの…っ

そんな私達の  
憂さ晴らしに  
協力なさい♪

いや  
でも…っ

げ  
下僕!?

…のはずじゃ!?

おれ…

あら?  
雇い主に  
逆らいますの?

契約違反で  
違約金が発生  
しますけど…

大丈夫  
かしら?

ふんふんふん…

嘘だろ…!?

契約のしおり5  
■違約金について  
雇用主の指示に  
違約金  
¥1,000,000—

そうして俺の  
お嬢様に弄ばれる  
一週間が始まった

ふうん

なかなか端正な  
身体じゃない

今回は  
楽しめそうな  
下僕ですわね  
お姉様♡

あっ!?

足…っ!?

「今回は」って…  
これまでも何人も  
こんな目に…!?

判子



ええ  
いい声♡

聞きまして  
お姉様?

く...

ちゅっ  
ちゅっ

ちゅっ  
ちゅっ

もっと聞かせな  
さいな...♡

あ...!!

キッ

うああっ!!

ほーらっ♡

ほら  
あ...!!  
あ...!!

くそ...!!  
こんな屈辱的  
なのに...!!

二人とも  
慣れてるのか...?  
きっ気持ちいい...

あ...!!

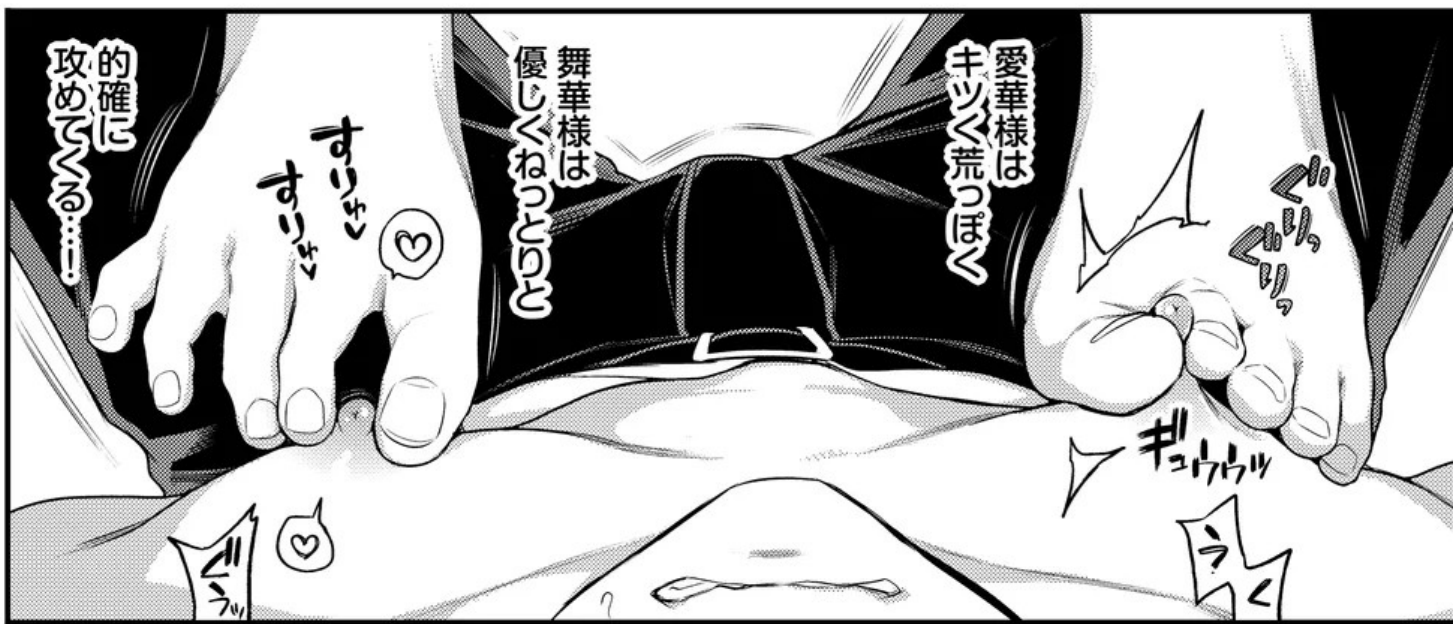
ちゅっ  
ちゅっ

ちゅっ  
ちゅっ



お姉様  
いけま  
せんわ♡  
初日は  
優しく優しく  
しないと…♡

強くつまむたび  
反応して…  
こういうのが  
好きなのかしら？



的確に  
攻めてくる！

舞華様は  
優しくね♡♡♡

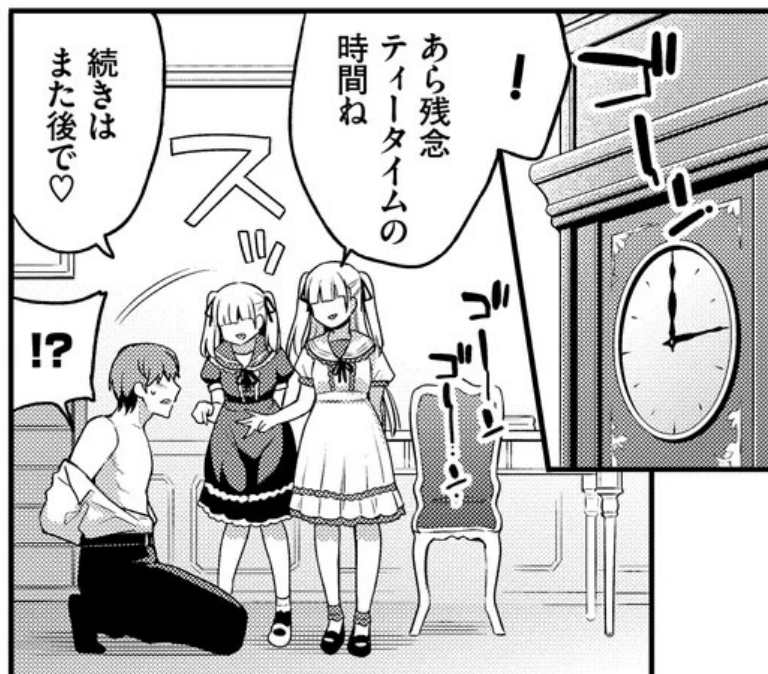
愛華様は  
キツく荒っぽく



こ…これが  
一週間も  
続くのか…!!?



…



あら残念  
ティータイムの  
時間ね

続きは  
また後で♡

!?

—夜

いやあ

悪いね  
佐山君

娘達の  
わがままで  
勉強まで見て  
もらって…

いっ  
いえいえ…

自分でお役に  
立てるなら  
何よりです…

そうか  
そうか

—では  
頼んだよ  
佐山君

チキヤ

はい…

かしこまり  
ました…

うわ

うわ

あの…  
お嬢様…!!

なあに?  
今は勉強中  
ですわよ?

チキヤ

チキヤ

チキヤ

チキヤ

さあ続きは??  
116ページ  
かしら?

うわ!!

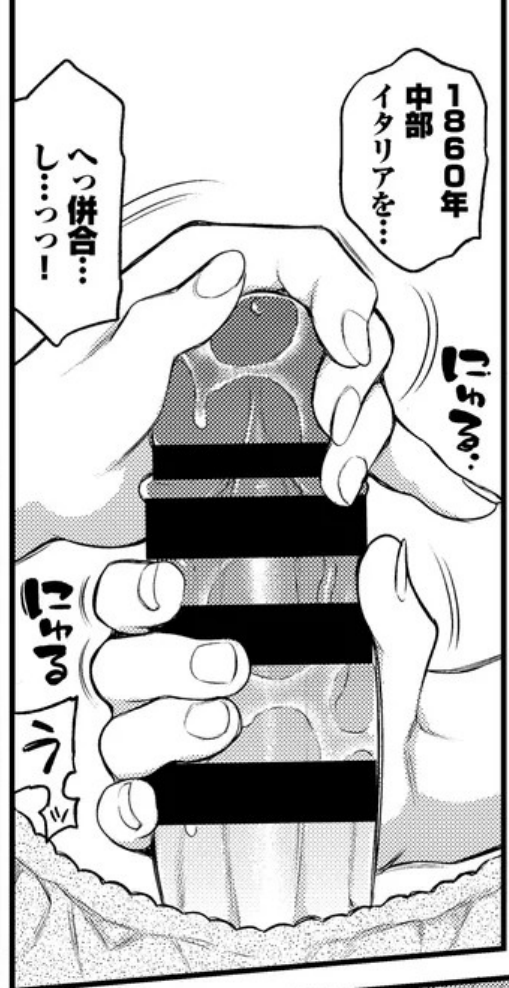
首相カブールは  
ナポレオン三世と  
秘密同盟を結ぶ...

び...っ  
!!



1860年  
中部  
イタリアを...

へっ併合...  
し...っっ!



いっせー  
はっ



あーあ  
これでは勉強に  
ならないわね

こらえ性のない  
下僕ですわね?

さつき  
じらされたうえに  
こんなこと  
されたら...っ!

イツ...



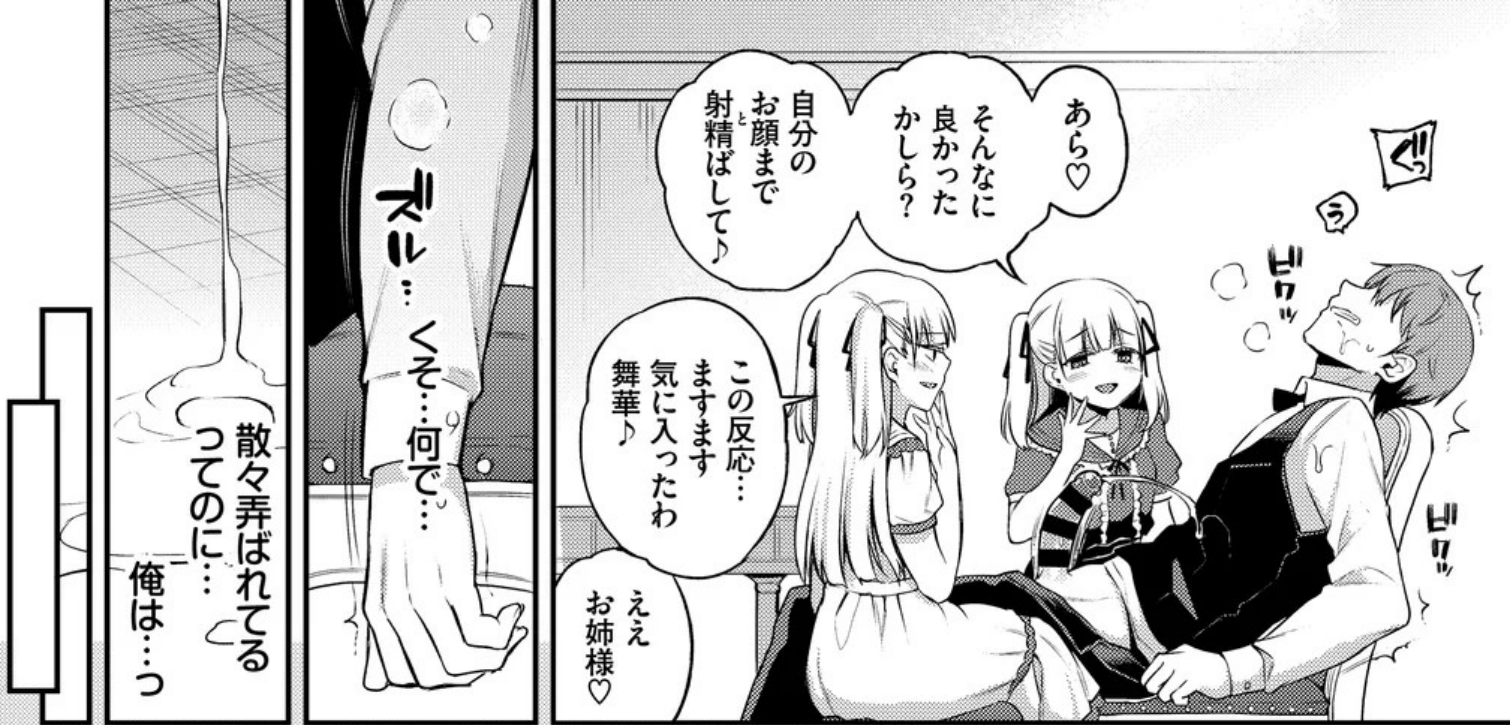
ダメですわ♡

射精したい  
なら...

ちやあんと  
『おねだり』  
なさいな♡







あら♡

そんなに良かったかしら？

自分のお顔まで射精ばして♪

この反応…  
ますます  
気に入ったわ  
舞華♪

ええ  
お姉様♡

ア…何で…

散々弄ばれてる  
この…

俺は…っ



ふ♡

なかなか  
うまいじゃ  
ない♡

はぁ

はぁ

あっ♡

あっ♡  
はぁ♡

ん♡

ん♡  
ん♡

むっ！  
んんっ！

はぁ

はぁ





いっ今は  
待つ…!!

うああっ!!



そしてお嬢様の  
シタズラは  
日に日に過激に  
なっていくた…

く…っ

悔しいけど  
数日の辛抱だ

耐える俺!

耐えるんだ…!

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…



失礼します  
…お嬢様

ついにバイト  
最終日…

最後だけに  
何をされるか  
分からないが

これを  
耐え抜けば…!

佐山

はいっ

ビビキ



あなたは  
一週間よく  
やってくれたわ

これまでに  
最高の下僕  
でしたわ♡

びん

!

ズル

ズル

ズル



今日は  
最後の寝美に

私達を  
あなたの好きに  
させてあげるわ♡

くほお



それはっ!?

さあ♡  
こちらの準備は  
できいましよっ

下僕には  
このつえない  
ご覆美でしよっ



そこそつだ!  
これまで好きに  
されるがまま  
だったのが...

逆に好きに  
できるんだぞ...



はっ  
挿入った...!

ん♡



もっと  
お姉様を  
愉ませたい♡

ほら  
ほらっ

ほ  
あ

キッ  
あ  
キッ  
あ

キッ



濡れてるけど  
狭くてキツい…っ！

ぬる  
ぬる

ぬる



何でそんな  
腰が引けるの  
かしら？

何で？

やっとなんか  
動ける  
はずなの…

何だ俺…っ  
どうしたんだ



自ら満足に  
動けない  
なんて…

それは…

っらわー！

キッ  
あ  
キッ  
あ

キッ  
あ  
キッ  
あ





あはっ♡

はあ♡  
はあっ♡

うめくたび  
唇が震えて...♡

んっ♡

んっ♡  
んっ♡

息ができない  
状態で...

搾り取ら  
れるっつ!!

はっ♡  
はっ♡



さっきより  
腰が動いてる  
じゃないっ♡

これが好き  
なのよねっ♡

ダメだっ  
頭が  
真っ白に...

どっ♡  
ほらっ♡

ねえっ♡

はっ♡  
はっ♡

はあっ♡  
はあっ♡

はっ♡  
はっ♡



おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

まったく泣きながらイクなんて

情けないですわね

おっぱい

おっぱい

おっぱい

ほら!

何を休んでるの...

待っ…  
無理…っ

ちゃんと  
私達がイクまで  
愉しませなさいっ！

オオオオオオ

ビキビキ

オオオオ

オオオオ

オオオオ

壊れる！

ほらほら♡  
もっと泣いて  
わめいてっ♡

壊れる…っっ！！

淫びに  
イキ狂い  
なさいっ♡

オオオオ

オオオオ

オオオオ







はあ

一回目じゃ  
この濃さ…  
この匂い…

たまらない  
わね♡

今日で最後だ  
なんて残念で  
なりませんわ♡

はあ

みち

う…  
あ…

どかどか

はあ

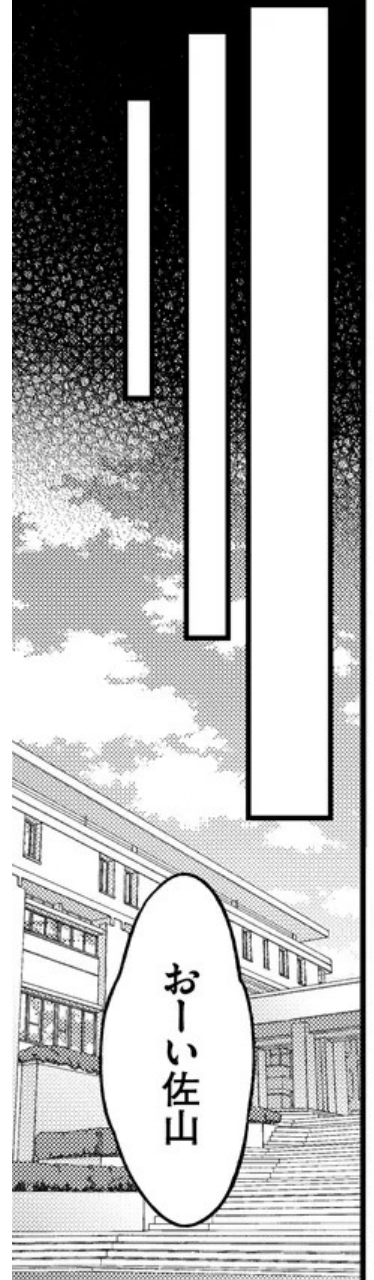
はあ

でも今日は  
まだ詰めった  
ばかり…♡

一日中遊んで  
あげるから  
覚悟なさい♡

…!!

おい佐山





休み明けたのに  
大学来てない  
みたいだけど…

どうしたん  
だよ？

え？  
バイト？  
一週間とか言っ  
てなかつたか？

……ああ  
延長すること  
したんだ

は!?

延長って  
何言ってるんだよ  
授業は…

何やってるの  
佐山

慣れない本宅に  
迷ったのかしら？

いっいえっ

なら  
早く来なさい

遊びの時間よ♡

はい！

お嬢様…

ハハハ！

はすみ ひる  
蓮見薫さん

可愛いし…  
最高の彼女  
なのだが…

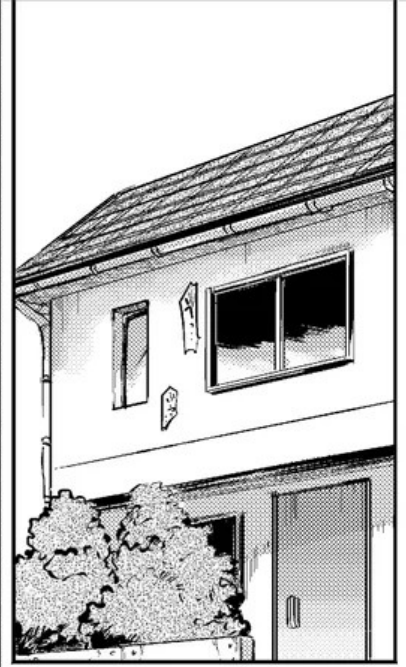
超がつく  
絶倫だ!!

え〜…

もう入ぼっ  
ちやうの〜

貞操の  
ギョギョ  
あおむし

comic  
by



僕には  
彼女がいる



そっかあ…  
空っぽかあ…  
ふ〜ん…♡



金玉…もう  
空っぽだよ…

これ以上は  
無理だよ!!







あーあ  
かわいそ〜

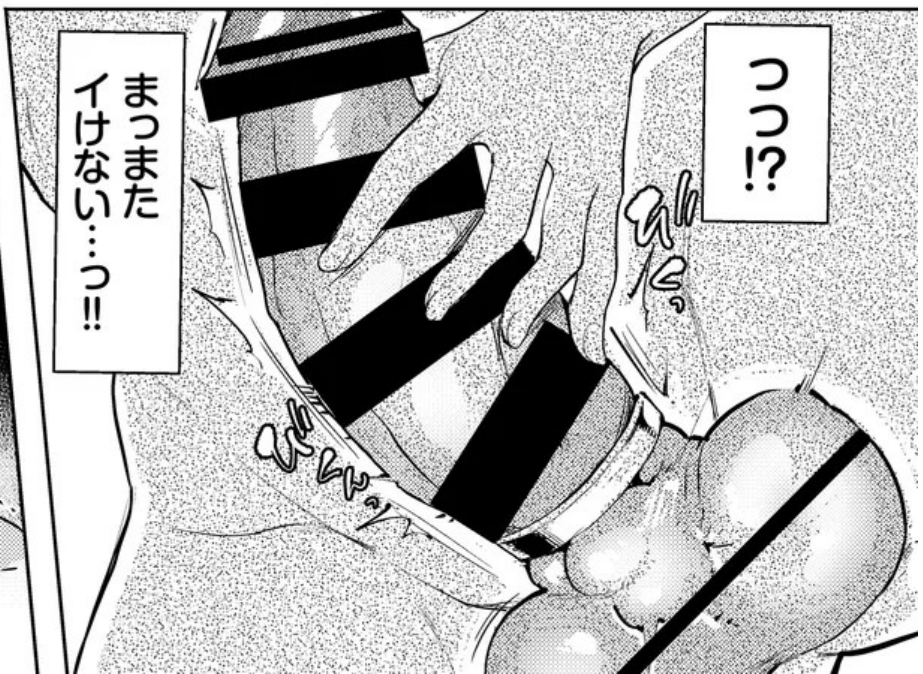
でもこれも  
遠藤くんのため  
だからね〜♡



もっともっと  
頑張つてね？



…



まっまた  
いけない…っ!!

っっ!!?

それからの一週間は…  
少しでも時間があれば  
蓮見さんに「特訓」され…

腰へこへこ  
してさね♡  
可愛い♡

僕のチンポを  
一切の容赦なく  
責め続けた…！

射精できない  
苦痛から逃れるため  
自宅でも自慰を  
し続けたが…

結局何も  
で射精なかった…

# 一週間後…









一週間溜めた  
濃厚精液つ喉奥に  
注ぎ込んでやるっ！  
くらえっ！！



ごめん蓮見さん  
止まらなくて...



ゴホッ

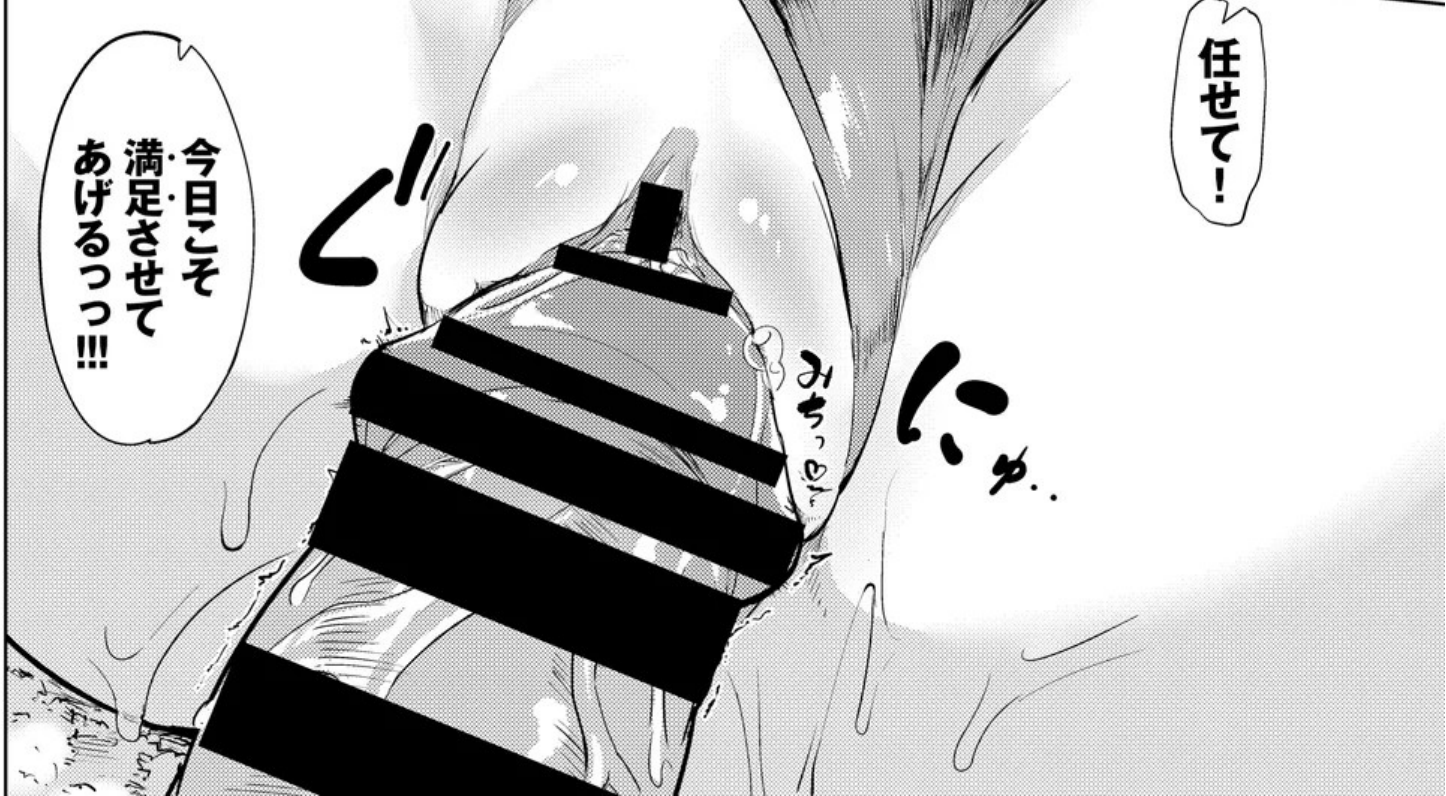
遠藤くん  
いついきなり  
激しすぎっ!!



待つて  
心の準備  
が...!

でも  
見てよ!  
おちんちん  
まだ全然  
元気だよ!!

前はすぐ  
へたれてた  
のに...



任せて!!

今日こそ  
満足させて  
あげるっっ!!!





あっ...!?

イッ  
ッ  
ッ



可愛い  
♡

もし  
かして  
蓮見さんもう  
イッちゃった?

はへ...♡



こっちも射精る!!

うっ!!



でも  
まだまだ  
これからだよ♡



いつもの蓮見さん  
らしくないよ  
挿入だけで  
イクなんて...







ていつかつ

責任取って  
お前が僕を  
満足させろよ!

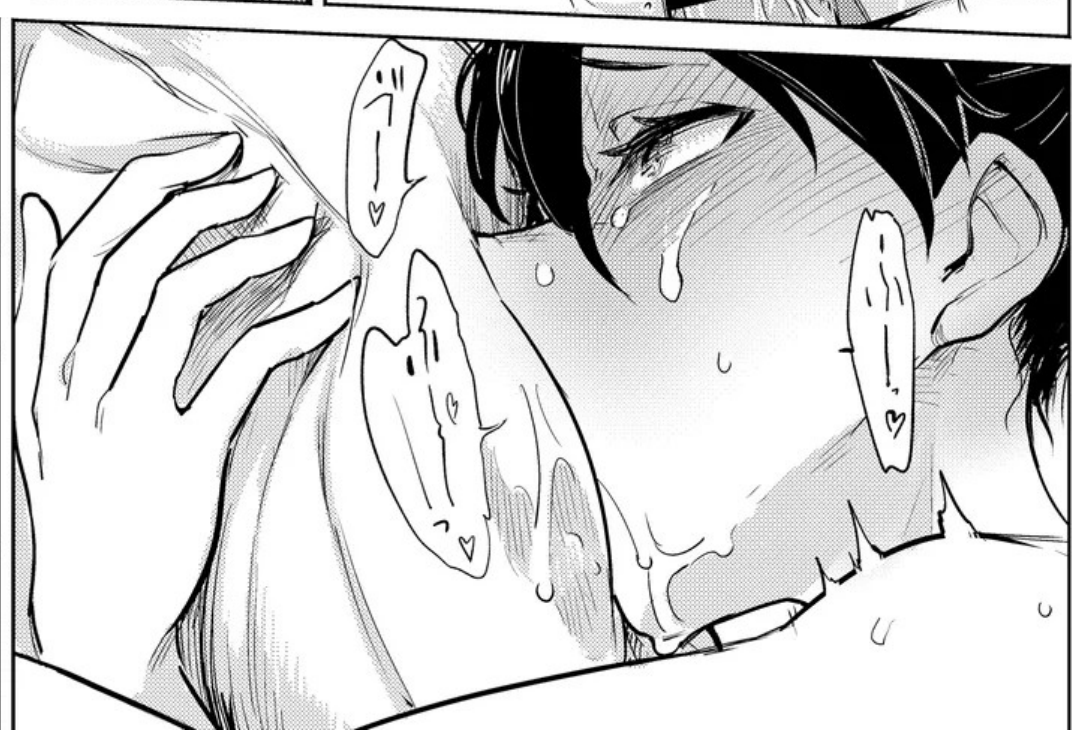


一週間射精管理  
された身にも  
なってみろツ!!

僕は全然射精<sup>だ</sup>  
足りないんだ!!



困るなあ  
蓮見さん...









気絶しかけ  
意識朦朧の癖に  
一丁前にマ○コ  
絞めつけてっ！

うん...

いくよ  
蓮見さんっ！



蓮見さんの  
マ○コ  
肉壺にっ

残留精液  
まとめて  
注いであげる！！



子宮で僕の精液全部飲み込めっ!!

VANKUU!!



出へっ...

出ーっ...



一件何事も  
なさげな  
蓮見さんだが

実は一日中  
パイプ漬けた



お待ちせよ



遠藤くんの  
ちょうだい♡

—僕の彼女は  
やっぱり…

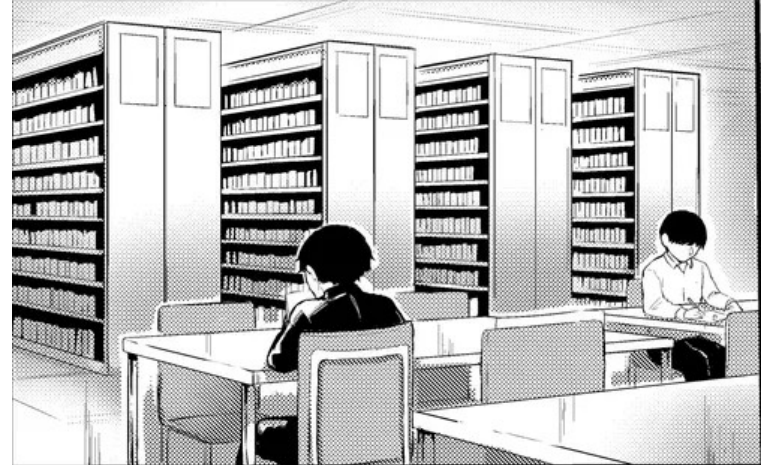
おちゃんぽで  
気絶させて♡♡  
お願い…

超がつく  
絶倫だww



だから  
僕がスイッチを  
入れると…





ややめっ…

くだりつき  
降月さん…

こんな  
に  
させ…

まだそんなこと  
言っんですか？  
なえしろ  
苗代くん♡

うっ…



うめっ…!!

おんろお

Library Secrets  
**図書室の秘密**

Presented by  
**ひらやん**

前より感度良くなってるよ♥

そんないと…

どうしてこんなに…

彼女とは数週間前偶然図書室で話すようになった…

お互いに本が好きで

自然と親しくなった

—そんなある日

もしかして告白…なんて期待しちゃってたけど

大事な話があると呼び出された…

私…目を舐めるのが大好きなんです…♥

とんでもない性癖をぶっちゃけられてしまったのだ…!

まかせてください…

—最初は  
何かの冗談かと  
思ったけど

じゃあ  
いきますよ  
苗代くん…

彼女は  
本物の変態  
だった…っ！

はい…っ

彼女の執拗な  
舌の動きには…

生理的嫌悪感を  
覚えずには  
いられなかったけど…

なぜか…

それを  
拒否することは  
できなかった…

♡



それを少し後悔している…

目を舐めてるだけなのにヒクヒク…♡

おちんちん爆発しそう♡

ううう…!!



もっもっ…!!



うふふ…  
びゅーびゅー  
しましように♡

ううう…!!



手が精液でグチャグチャになっちゃいました♡



苗代くん…  
目だけでこんなに射精しちゃって…

いめんささこ...

ふふ...  
戻りましょうか  
手も洗わないと  
いけないですし

何でもするとは  
言ったけど...

あれから毎日...  
僕は彼女のお願いに  
付き合っている...

正直 降月さんが  
何を考えてるか  
全然分からない...

明日もお願い  
しますね♡

苗代くん

うっ...

こんなこと  
毎日されて...

彼女の声だけで  
勃起しそうになる...

そんな非日常が  
毎日続くのかと  
思っていた矢先…

降月さんっ…!!

はあ

どうして  
今日は…

こんな…!!

今日は何かが  
違っていた

苗代くんは  
フェラチオ…

気持ち良く  
ないですか？

え？

あついや…!!

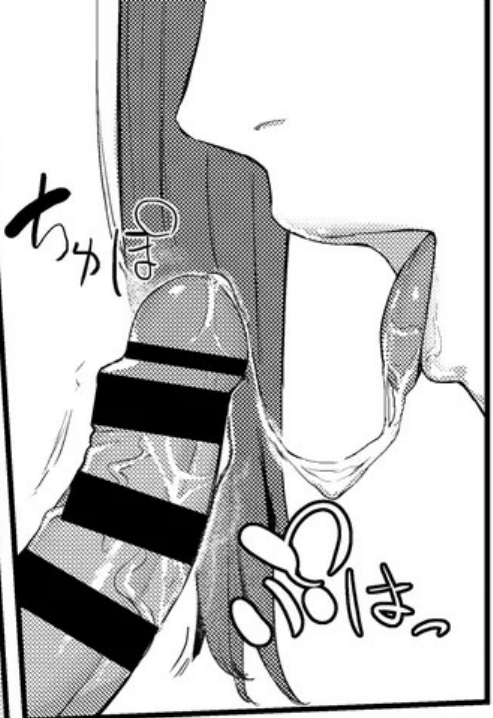
ちゃんと  
気持ちいい  
ですけど…!!



…でも全然  
射精でませんよね…  
ちよつと  
自信なくします…

いや…  
降月がこの  
せいじゃ…

…え？  
自信！？



あや

はっ



それなら…

え？



…これで  
どうですか？

アッ





本当に  
降月さんど...っ!!

どんどん  
は 挿入して...♡

降月さんっ...  
うううっ!!



普通の...っ



ほら♡

苗代くんの  
好きに動いて  
いいですよ♡

えっ!?  
ううん...



じゃあ…

動きおそすぎ…



苗代くんのが…  
奥に挿入して  
きます♡♡♡

ちゅい  
ちゅい



苗代くん♡

どうですか？  
初めての  
オマ○コは♡

きゅん  
きゅん…

くっ  
くっ

くっ  
くっ



ううっ…!

もっとう激しくン  
いろいろですよ♡



自分でやるのとは  
全然違う…!!

ふふふ♡  
喜んでくれて  
何よりですよ♡



降月さんとの  
セックス…!!  
今までならほぼ  
気持ちいい…!!  
信じられなくなる  
興奮してるって  
自分でも分かる…!!



いくら突いても  
全然イける気が  
しない…!!



なの…!!



そつだ、初セックスで  
うまく動けないから  
きつと、そのせいで…っ！



え？ そそう…  
緊張しちゃって…



もう疲れちゃい  
ましたか？

どうしたん  
ですか？



え？

私との  
エッチ…

気持ち良く  
ないですか？

苗代くん…



そ…そんなこと  
絶対に  
認められない…

びく、

苗代くん…  
何か物足りないん  
じゃないですか？



そんな  
こと…！



いいいや…  
初めてで…!!  
だから…っ  
くちゅ

もしかして…

ぬちゅ

はぁ



最初から  
分かってたんじゃ  
ないですか？

オマ○コじゃ  
満足できない  
って……♡

くちゅ

くちゅ

くちゅ



あつ図星  
みたいですね♡

ああ…  
最初から…

ほりほり♡  
正直に言っ  
てたれこ…♡

何が欲しいん  
ですか？

くちゅ

うぁ…!!

僕をおかしく  
するため…!!

ああ…っ  
僕はもう…!!

降月さん…

耳を…舐めて  
欲しい…っ!

彼女がいないと  
だめなんだ…っ!

苗代さん…♡

正直になっつて  
おんV睡ごらね♡

じゃ…

おあずけです♡



何でっ!!  
命めらふ!!

うっ…

アッ



苗代くんを  
もっと…

くちやくちやにして  
可愛がつて  
あげたいので♡

はよ

はよ



だって私…

アッ

アッ

降月さんっ!!



…っ!!

…っ



それですよ！

ひい…!?

その顔！



うあ

本当にもう我慢できません♡



苗代君が可愛すぎるのが♡

苗代君が全部悪いんですよ♡

ああっ♡

きゅ…♡

も...もう！  
許して！！

もう射精で...  
射精から！！

いんですよ...  
射精しても♡

ただし

耳紙めして  
あげませんけど♡

う...嘘...!!  
嫌だ!!

ああ...!!

あらら♡  
お漏らしですね♡

あああああ  
あああああ  
あああああ

びしょ  
びしょ  
びしょ



冗談ですよ♡

つつい  
イジメちやい  
ました♡



ぐ...うぐ...

あらら...  
そんなに  
泣かなくても...



射精ちやい  
ましたね♡



頑張った  
苗代くんには

ちやんとご褒美を  
あげますからね♡

はあ♡  
はあ



はあ♡  
あま♡  
あま♡



はあ♡  
はあ♡  
はあ♡







こっちは学業祈願  
こっちは恋愛成就

どちらも  
五百円ね

# 平いっすいプレゼント

それと  
おみくじが一回  
100円...

ああの...  
要先輩...!

ここで一週間  
働いたら...

あの写真を  
消してもらえん  
ですかね?

ええそうよ

今までのことも  
なかったことに  
してあげる...

# 秘密のお手伝い

Himitsuno Oetsudai

くす...



ただし：  
キミのユコが  
ちゃんと  
反省できたからね

んんっ！

さっわ  
さっわ

しゅわ  
しゅわ

ぐ

ぐ

ぐ



我慢ができない  
悪いユコでしょ？

ああっ！



だって私の体操服に  
あんなことしたん  
だから…

ん  
ん



だからね「平くん  
ここで働く間は…

私の許可なく  
射精しては  
駄目よ？

は…はい…

3!  
3!

どうして  
こんなことに  
なってしまったのか

生徒会室

ひらまが  
比良坂要先輩の下で  
雑用として  
働いていた僕は

先輩が私物を  
入れている  
ロッカーを

ある日仕事の  
合間に見つけて  
しまったんです

先輩に想いを  
伝えられない  
僕は…

たびたび  
生徒会室に  
忍び込んで…

すべて撮らせて  
もらったわよ  
一平くん…

あ…

ああ…

こつこつと  
弱みを握られた僕は  
先輩の言うことに  
従つしなくなつた

データを消去して  
もういいには  
先輩の言うことを  
聞くしか…



あのくすみません  
御朱印帳って  
こちらですか？

えあ…  
はい！  
今係の者が  
出ておりますので  
書き置きで良ければ…



お





はい  
500円に  
なりま...  
すっ!!

あそーうだ！  
ついでに恋愛成就の  
お守りも...



ふあっつ  
...!!



ああの...  
大丈夫ですか？  
顔真っ赤ですよ？

あ...いやその...  
ちよつと  
風邪気味で...



れろ  
れろ  
れろ

あらあら  
それは大変!

はい…  
ありがとう  
じゃい…

あんまり  
無理しちゃ  
ダメよ?

…っ!

やばい…  
これ…  
もう射精る…

ちよ…  
大丈夫?

んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

こんな  
JUNK…

ここから…  
お守りと…  
御朱印帳です…

ひ人に  
見られながら…



んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

んんんっ!

こんな  
JUNK…

ここから…  
お守りと…  
御朱印帳です…

ひ人に  
見られながら…





だめよ…  
勝手に射精しちゃ



言ったでしょ？  
許可なく射精しちゃ  
だめだって…

え!? ちょ  
これ…

一週間我慢できたら  
約束どおりキミを  
解放してあげるわ



その日から  
僕の地獄の日々が  
始まりました…

か 要先輩  
ちよ…ま…  
待って…

大丈夫  
この時間ここに  
人は来ないから…

四六時中  
あらゆる場所で  
執拗に触られ

ふふ…すごい…  
乳首がこんなに  
コリコリになって…

このもまだ  
二日目なのに…  
バンバンになって…

あは…すごい…  
先走り汁が  
いっぱい…♡

性感を限界まで  
高めるように  
弄ばれて





はい…  
おしまい

ひたひた

うああああ！

そんなの  
駄目よ…！

キミが喜んだら  
罰にならない  
じゃない♪

いゆん

ぐああああ！

先輩！ほ僕が  
悪かったです！

だからもっと！  
もっと弄って  
ください！

やっぱり…ほ  
何も反省して  
ないようね

玉袋  
パンパンに  
破裂しきり…

ああ…  
ごめんなさい！  
ごめんなさい！！

そんなに  
ザーメン  
射精したいの？

だ射精したい！  
射精したいです！

だっだら…



あはは  
先走り汁が  
すごい量♡

私の  
オモチヤに  
なる??



あ...ああ!



きつすれば  
私のココでいっぱい  
射精させてあげても  
いいんだけど...



か  
要先輩の...  
オマ○コ...



でももし  
オモチャに  
なったら…

キミは一生  
私専用ザーメン  
タンクよ?



だ…  
射精したい!

でも  
そうなったら  
僕は…もう…

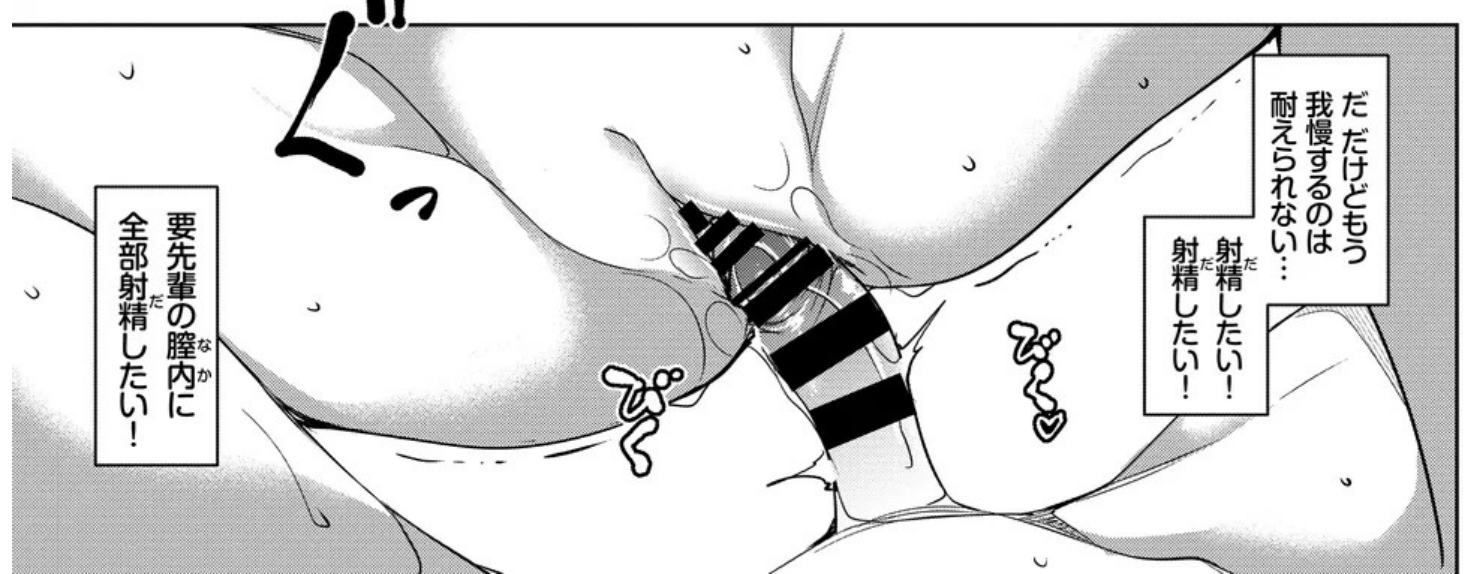
写真を返して  
もらえず  
先輩のオモチャに…



あぁあ…  
うう…

もうあと少しで  
要先輩の  
オマ○ン…

あぁあ  
つつ!



ただけどもう  
我慢するのは  
耐えられない…

射精したい!  
射精したい!  
射精したい!

要先輩の膣内に  
全部射精したい!

お願いしますっ！  
もうオモチャでも  
ザーメンタンクでも  
何でもいいです！

要先輩の膣内なかに  
射精させて  
くださいー！

あああ…  
いいわ…その顔  
その格好…

私わたしのモノものに  
なりたいのね…

じやあ…っ  
「じ」が挿れるまじ  
射精させておくれっ

ぬちゅ

…じゅじゅ





ああああ

あはっ...♡  
挿入だけで  
射精ちゃったの??

たまつた精液が  
一瞬で吐き出されて  
子守溺わん♡...♡

...でも  
射精し足りない  
よね??

アッ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



え…ちよ…  
ま待って…!

もっともっと  
ザーメン  
射精せよ…!

今イッた  
ばかりで…  
う…あ…!



一週間分ためた  
濃厚ザーメン…

一滴残りの  
私の子宮に  
捧げなさい♡







ずっと  
気になって  
たの…

こんな濃厚な  
精液を子宮の中  
にかけられたら

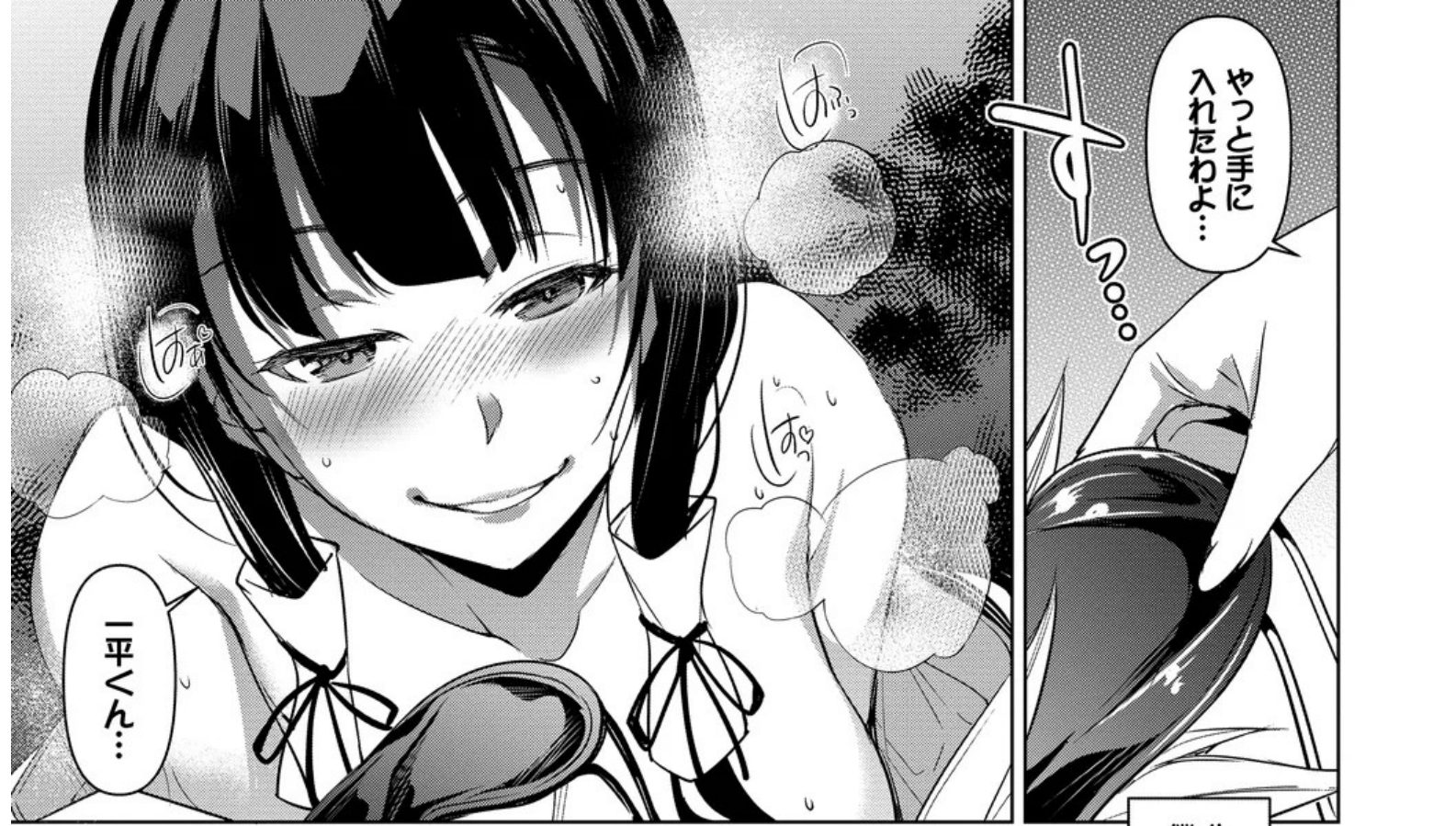
私の体操服に  
染みた濃厚な  
精液の香り

きつと新鮮な  
精液の持ち主  
じゃないかって

どんなに  
気持ちいいの  
かしらって…

え…!?

だからずっと  
体操服でオナニー  
してたの…



一平くん...

やっと手に入れたわよ...



う...嬉しい...

先輩もずっと僕のこと...



ななりたい...  
なってあげたい...

先輩専用の  
ザーメンタンクに...

あはは

あはは

あああ！  
先輩！  
イキます！

また  
イツちやい  
ます！

いいわよ！  
いっばい  
射精して！

一平くんは  
精液袋  
なんだから！

んほおおお！

あはっ！  
射精てる！  
射精てる！



射精しながら  
追撃ピストン！

ああ…♡  
奥に当たって  
気持ちいい！

ららめ  
これ…壊れる…！  
チンポ壊れる…！

あああああっ…！

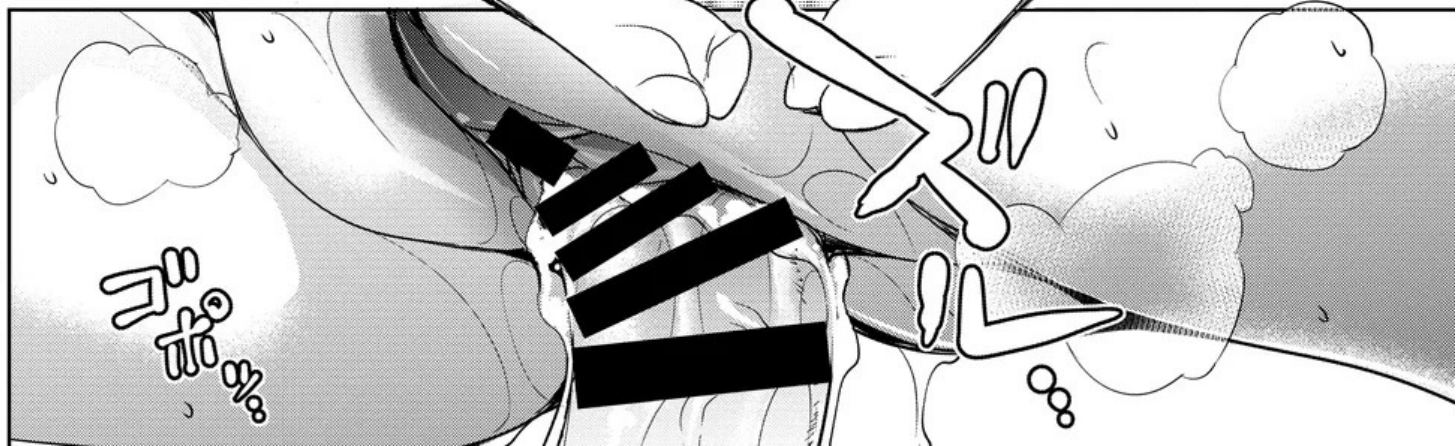
おかしくなる…！  
頭おかしくなる…！

もう何連続で…  
わ分からない…

何度も  
射精させ  
られて…



僕はただの  
ザーメンタンク…



ゴッポッ



あは…すこい…  
こんなだ  
いっぱい…♡

それじゃ…また  
いっぱいサーメン  
ためておいてね

一平くん…

晴れて要様の  
ラーメンタンクに  
なつた僕は

ねえ一平…  
そろそろ一か月  
になるわね?

あはい!

少し…  
味見しても  
いいかしら?

生徒会室

要様の満足する  
ラーメンを常に出す  
オモチャとして

お側にいさせて  
いただくこと  
になったのでした

秘密のお手帳のEND